

科目区分	専門分野	授業科目	地域・在宅看護方法論Ⅲ
講師名	谷藤伸江 堤 理	実務経験の有無	有
単位数(時間)	1単位(30時間)	開講年次	2年次 後期
<p>目的：在宅療養者と家族が健康を回復・維持し、生活の質向上を目指すためのアセスメント能力を養い、対象者に応じた看護を学ぶ。</p> <p>目標：1) 在宅看護介入時期の特徴と看護の目的がわかる 2) 対象と家族の状況に応じた看護過程が理解できる</p>			
回	時間	講義内容	
1	2	在宅看護介入時期別の特徴	
2	2	時期と看護の特徴や役割	
3	2	・老老介護・独居の療養者・寝たきり状態にある療養者の在宅看護	
4	2	脳卒中をおこした患者の在宅療養導入の事例展開	
5	2	認知症の療養者に対する在宅看護の事例展開	
6	2	精神疾患の療養者に対する在宅看護の事例展開	
7	2		
8	2	小児療養者、難病のある療養者の看護の展開	
9	2		
10	2	パーキンソン病の療養者に対する在宅看護の事例展開	
11	2	ALSで人工呼吸療法を実施する療養者の在宅看護の事例展開	
12	2	COPDの療養者・家族について、在宅看護の展開	
13	2	終末期(がん)の療養者に対する在宅看護の事例展開	
14	2		
15	2	単位認定試験	
講義方法	講義		
評価方法	単位認定試験100点		
テキスト	医学書院 系統看護学講座 専門分野, 地域・在宅看護論の実践		
備考			